

# 「自由で開かれたインド太平洋」 ビジョンにおける防衛省の取組

Achieving the “**F**ree and **O**pen **I**ndo-**P**acific (FOIP)” Vision  
Japan Ministry of Defense’s Approach



# 「自由で開かれたインド太平洋」(FOIP) とは

## 経緯

- 2016年8月、安倍総理はケニアで開催されたTICAD VIの基調演説において、「自由で開かれたインド太平洋」(Free and Open Indo-Pacific) の考え方を提唱
- 自由で開かれたインド太平洋を介してアジアとアフリカの「連結性」を向上させ、地域全体の安定と繁栄を促進することを目指す

## 「自由で開かれたインド太平洋」の三本柱

- ①法の支配、航行の自由、自由貿易等の普及・定着
- ②経済的繁栄の追求(連結性の向上等)
- ③平和と安定の確保



ケニア・ナイロビで開催されたTICAD VIで演説する安倍内閣総理大臣(2016年8月)  
写真出典：外務省HP

## 「自由で開かれたインド太平洋」の基本的な考え方

- インド太平洋地域は、世界人口の半数以上を養う世界の活力の中核であり、この地域の安定的で自律的な発展を実現することは、世界の安定と繁栄にとって不可欠
- 「自由で開かれたインド太平洋」ビジョンは、インド太平洋地域全体に広がる自由で活発な経済社会活動を促進し、地域全体の繁栄を実現することを目指すもの

「自由で開かれたインド太平洋」の推進に向け、

**政府一体となって取り組んでいく方針**

# 「自由で開かれたインド太平洋」(FOIP) ビジョンの推進に向けた防衛省における取組

## インド太平洋地域の特徴

- 我が国の主要なシーレーンが通過し、世界人口の多くが集中。また、経済成長も著しいことを踏まえれば、当地域の安定は我が国の安全と繁栄のために極めて重要
- 他方で、地域内では軍事力の急速な近代化や軍事活動の活発化が見られるなど、地域の安定にはさまざまな課題が存在
- また、地域内では、こうした急速な環境の変化に対応すべく各国が取組を実施

## 防衛省における取組の方向性

- 防衛協力・交流を活用し、主要シーレーンの安定した利用を確保
- 信頼醸成や相互理解を進め、不測の事態を回避
- 関係各国と協力し、地域の平和と安定に貢献

◇ **インド太平洋地域は安全保障上多くの課題が存在**

◇ **防衛協力・交流を活用し、我が国にとって望ましい安全保障環境を創出**

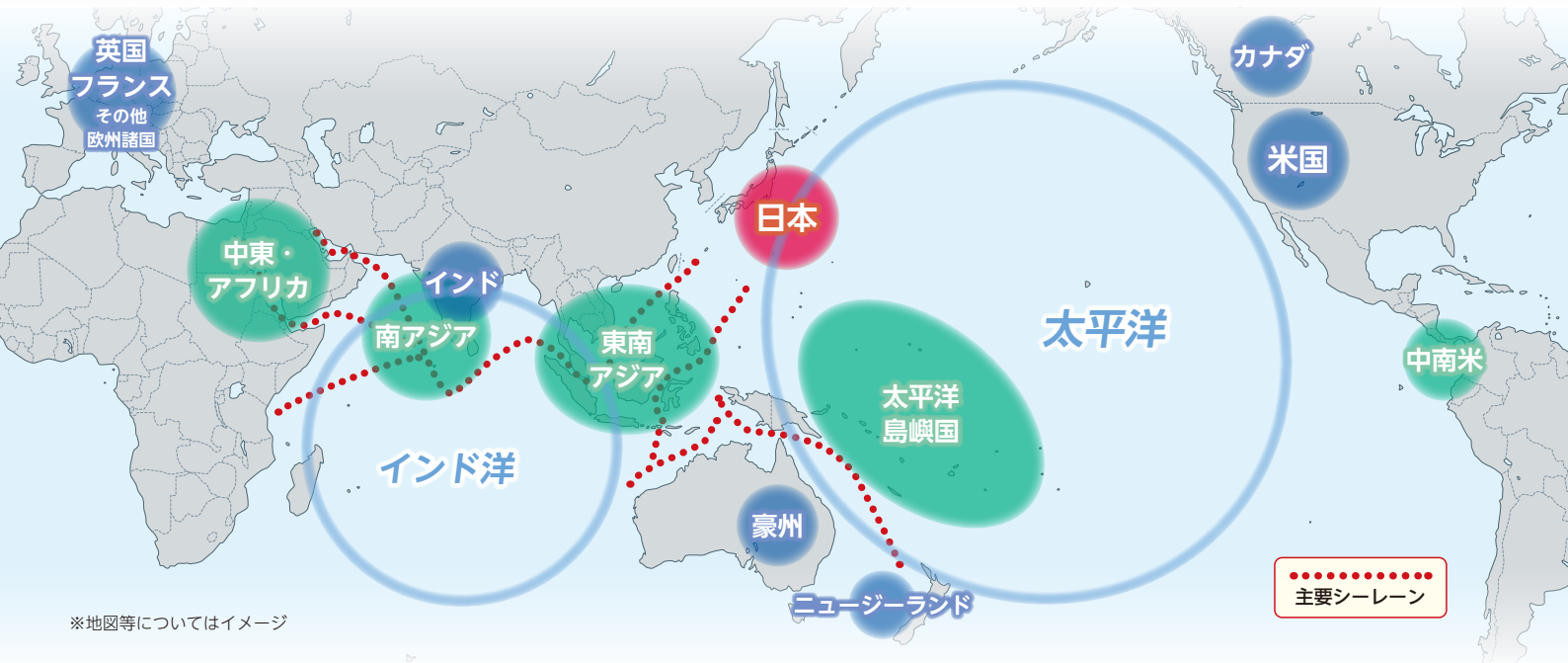
# 「自由で開かれたインド太平洋」ビジョンの拡がり

- 各国がインド太平洋地域におけるイニシアチブを発表  
我が国の「自由で開かれたインド太平洋」ビジョンとも整合
- 防衛省・自衛隊を含め、我が国としては、  
このビジョンに賛同する全ての国との協力を推進していく考え



「自由で開かれたインド太平洋」ビジョンは包摂的**な**もの

# 地図上で見る 「自由で開かれたインド太平洋」ビジョンの推進



※地図等についてはイメージ

- 防衛省・自衛隊としては、重要なシーレーンが通過する**東南アジア、南アジア、太平洋島嶼国**に加え、エネルギー安全保障上重要な**中東やアフリカ、中南米**といったインド太平洋の各地域との間で、**防衛協力・交流を強化**
- 推進に当たっては、**米国、豪州、ニュージーランド、インド、英国・フランス等の欧州諸国及びカナダ**といった、FOIPというビジョンを共有し、インド太平洋地域に繋がりを有する国々との間で**積極的に協働**
- なお、FOIPは包摂的なものであり、この考えに賛同するのであれば、**いずれの国とも協力可能**

## FOIPビジョンを共有する国々とのインド太平洋地域での協力の例

### 米 国

- 日米が連携してベトナムに対する能力構築支援（潜水医学）を実施
- インド太平洋方面派遣訓練（IPD：Indo-Pacific Deployment）の一環での日米共同訓練の実施

ベトナムに対する能力構築支援（潜水医学）（2019年3月）



### 豪州・ニュージーランド

- 豪主催の東ティモールに対する能力構築支援（ハリイ・ハムトゥック）への参加
- 日米豪共同訓練（コープ・ノース）の実施
- 人道支援・災害救援（HA / DR）共同訓練（クリスマス・ドロップ）の実施

東ティモールに対する能力構築支援「ハリイ・ハムトゥック」（2019年8月～9月）



### 英・仏

- 日仏豪米共同訓練（ラ・ペルーズ）の実施
- 日英共同訓練（ヴィジラント・アイルズ、ガーディアン・ノース）の実施

日仏豪米共同訓練「ラ・ペルーズ」（2019年5月）



### インド

- 3軍種における共同訓練（ダルマ・ガーディアン、マラバール、シンユウマイトゥリ）の実施
- 米豪英仏露尼に加え、日印間で初の閣僚級「2+2」の実施

日米印共同訓練「マラバール」（2019年9～10月）



## 東南アジア・南アジアにおける取組の例

### 東南アジア シーレーンの安定的確保、南シナ海の航行・上空飛行の自由

- 日ASEAN防衛協力の指針「ビエンチャン・ビジョン2.0」を発表、AOIP（ASEAN Outlook on the Indo-Pacific）とのシナジーを追求し、ASEANの中心性・一体性を支持した防衛協力を強化する方針を明示
- インド太平洋方面派遣訓練（IPD）におけるASEAN諸国との共同訓練、能力構築支援の継続的な実施
- 不用装備品等の無償譲渡を実施（フィリピンへのTC-90練習機の移転）

海上自衛隊のTC-90練習機



日ASEAN防衛担当大臣会合（2019年11月）



### 南アジア シーレーンの安定的確保、インド洋沿岸の港湾の安定的利用

- スリランカ軍に対する能力構築支援の実施（航空救難）
- 地域の安定・安全の確保のため、自衛隊のアセットによる寄港・寄航を推進（スリランカ、パキスタン、モルディブ、バングラデシュ）

スリランカ空軍に対する能力構築支援（航空救難）（2019年10月）



## 太平洋島嶼国、中東、アフリカにおける取組の例

### 太平洋島嶼国 シーレーンの安定的確保、防衛当局間の中長期的な関係の構築

- 我が国初の多国間国防大臣級会合となる第一回JPIDD（Japan Pacific Islands Defense Dialogue：日・太平洋島嶼国国防大臣会合）の開催を企画
- パプアニューギニア軍に対する能力構築支援の実施（軍楽隊育成）
- 共同訓練を通じ、自衛隊のアセットによる寄港・寄航を推進するとともに、物資提供を実施（クリスマス・ドロップ）

ミクロネシア連邦等における人道支援・災害救援共同訓練「クリスマス・ドロップ」（2019年12月）



フィジーを訪問した山本防衛副大臣とセルイラトゥ大臣との会談（2020年1月）



PNG軍楽隊の育成支援（2018年10月）



### 中東・アフリカ エネルギー安全保障の確保、自衛隊の活動への協力確保

- 中東地域で開催される多国間安全保障会議への積極的な参加。特に、2019年11月にバーレーンで開催されたマナーマ対話には、河野防衛大臣が我が国の防衛大臣として初めて参加し、法の支配に基づく国際秩序・海洋秩序の維持に全力を傾ける旨スピーチ
- 中東地域における防衛装備・技術協力の推進
- 地域の安定・安全の確保のため、自衛隊のアセットによる寄港・寄航を推進（オマーン、UAE、サウジアラビア、バーレーン）
- ジブチ軍に対する能力構築支援の実施（災害対処能力強化）
- ソマリア沖・アデン湾における海賊対処



バーレーンで開催されたマナーマ対話でスピーチする河野防衛大臣（2019年11月）

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処（2009年3月～）



# 防衛計画の大綱（2018年）における 安全保障協力の位置づけ

## 我が国の防衛の基本方針

- 我が国の防衛について、その目標及びこれを達成するための手段を明示した上で、これまで以上に多様な取組を積極的かつ戦略的に推進する
- 防衛の目標として、平素から、我が国が持てる力を総合して、我が国にとって望ましい安全保障環境を創出するとともに、脅威を抑止し、万が一脅威が及ぶ場合には、確実に脅威に対処する
- 防衛の目標を確実に達成するための手段として、①我が国自身の防衛体制、②日米同盟、③安全保障協力を強化していく

## 安全保障協力の強化

- 「自由で開かれたインド太平洋」というビジョンを踏まえ、地域の特性や相手国の実情を考慮しつつ、多角的・多層的な安全保障協力を戦略的に推進する
- その一環として、防衛力を積極的に活用し、共同訓練・演習、防衛装備・技術協力、能力構築支援、軍種間交流等を含む防衛協力・交流に取り組む

- ◇我が国の防衛の目標を達成するための3つの手段のうちの一つとして、安全保障協力を位置づけ
- ◇「自由で開かれたインド太平洋」の達成に資するよう、安全保障協力を強化



制作：防衛省防衛政策局国際政策課・参事官  
刊行：2020年7月

防衛省HP：<https://www.mod.go.jp/>

 [https://twitter.com/modjapan\\_jp](https://twitter.com/modjapan_jp)

 <https://www.facebook.com/mod.japan>

 <https://www.instagram.com/modjapan/>

防衛計画の大綱：<https://www.mod.go.jp/j/approach/agenda/guideline/2019/pdf/20190801.pdf>